

2. 令和 6 年度 トピックス

◆（仮称）中央図書館の計画地を選定・整備計画の策定

令和 5 年度に（仮称）中央図書館の第一優先候補地を阪急電鉄宝塚線曽根駅前の民有地に選定し、民間事業者と施設概要や機能配置、価格について協議を重ね、令和 7 年 1 月に同地を（仮称）中央図書館の計画地として選定した。

また、（仮称）中央図書館のサービスや施設整備、管理運営などの内容を示した整備計画をまとめた。素案へのパブリックコメントには 97 人、317 件の意見が寄せられた。

◆ タブレット端末の館内貸出

令和 7 年 3 月よりタブレット端末の館内貸出を開始した。「豊中市デジタル図書館」のサービスをより利用しやすくするため、岡町、庄内、千里、野畑図書館の 4 館において各 2 台のタブレット端末を館内貸出用に提供している。館内の公衆無線 LAN で「豊中市デジタル図書館」所蔵雑誌の最新号が読めるほか、約 1 万 5 千冊の電子書籍も利用でき、Web サイトの閲覧も可能となっている。

◆ 図書館コンピュータシステムの更新

既存システムのバージョンアップと機器の入れ替えをおこなうシステム更新を実施し、これにともなう休館期間中に全館の資料点検も実施した。今回の更新では、システムの機能強化を図るとともに、図書館 Web サイトからインターネットサービス用パスワードの発行・再発行を可能にするなど、非来館型サービスの充実を進めた。また、学校図書館システムとの一部データ連携を可能にし、業務の効率化と利便性の向上を図った。

◆ 電子申込によるサービスの開始

令和 7 年 3 月から「豊中市電子申込システム」による利用者登録申込（新規、更新・変更）、および未所蔵図書リクエスト受付を開始した。図書館 Web サイトでのパスワード発行とともに、非来館型のサービスの充実を図った。

◆ 蛍池図書館リニューアルに向けて一時休館

蛍池図書館は、子ども・若者・子育て世代がより使いやすい機能を備え、多世代交流を促進する図書館としてリニューアルするため、令和6年6月17日から令和7年3月31日まで内装改修工事をおこなった。工事休館中に、リニューアルオープン前のプレ事業として、社会教育課・蛍池公民館と連携して、小中学生対象の料理の講座など、図書館の枠組みを超えた事業をおこなった。また、公民館と連携して成人対象の講座を実施、関連本の貸出もおこなった。

市民団体「蛍池図書館を考える会」と定期的に話し合い、10月と11月には蛍池図書館のリニューアル説明会「一緒につくろう！これからの蛍池図書館」を共催、2回で46名の市民の参加があった。また、休館中でも本にふれることができるように、「蛍池図書館プロデュース 憩の家に本棚をつくりました」として、蛍池老人憩の家で市民団体と職員が本の閲覧・貸出をおこなった。



休館中の蛍池図書館



作って読んでレベルアップ
料理クエスト



一緒につくろう！
これからの蛍池図書館

休館中の事業

読書振興課・社会教育課・公民館 連携事業
「絵本好きなママパパ集まれ 赤ちゃんと参加する絵本サロン」12回
「作って読んでレベルアップ料理クエスト」5回
「地域でパパママのつながりをつくる連続講座・子育て部」7回
読書振興課・公民館 連携事業
「育休を取った先輩パパにいろいろ聞いて交流しようの会」2回
「蛍池かるたで街歩き」2回（うち、図書館が参加したのは1回）
「子どもの発達が気になる子どもと大人の感情コントロール・ペアトレ」3回
「ほたるシネマ」6回
読書振興課事業
「インターネットを利用した図書館の使い方講座」1回
読書振興課・蛍池図書館を考える会 共催事業（夢見る図書館企画）
「一緒につくろう！これからの蛍池図書館」2回
文字活字文化振興事業講座「紫式部の世界にふれる 清少納言と紫式部」1回
「蛍池図書館プロデュース 憩の家に本棚をつくりました」8回